第 11 回全国中学生フェンシング選手権大会

要　　項

主　催　　（公社）日本フェンシング協会
主　管　　東京都フェンシング協会

本大会は、スポーツ振興くじ助成金を活用して競技力水準の向上及び育成・体力向上の目的をもって実施しています。

実施要項

1. **主催**　公益社団法人日本フェンシング協会
2. **主管**　東京都フェンシング協会
3. **後援**　未定
4. **期日**　令和７年７月 19 日（土）～21 日（月）
5. **会場**　駒沢オリンピック公園屋内球技場
   〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園１－１
   Tel. 03-3421-6199

6. **競技種目**　男子／女子　フルーレ個人戦
   男子／女子　エペ個人戦
   男子／女子　サーブル個人戦
   男子／女子　　団体戦
   ※個人戦は、2 種目まで出場することができる。ただし、エペとサーブルは同時進行となるため、どちらか 1 種目の参加とすること。

7. **日程　（概略）**　※状況により時間を変更する場合がある。

7 月 19 日（土）	【競技種目】女子フルーレ・男子エペ・男子サーブル 個人戦
8:30	体育館開場　女子フルーレ・男子エペ・男子サーブルコール受付
9:00～9:10	技術委員会
9:10～9:30	審判会議
9:20	選手受付最終コール　※最終コール以降の受付は認めない
9:50	令和６年度ジュニア育成功労者表彰授与
9:50	試合開始 10 分前までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること（FIE ルール）
10:00	試合開始　※予選プールから決勝まで

7 月 20 日（日）	【競技種目】男子フルーレ・女子エペ・女子サーブル　個人戦
8:30	体育館開場　男子フルーレ・女子エペ・女子サーブルコール受付
9:00～9:10	技術委員会
9:10～9:30	審判会議
9:20	選手受付最終コール　※最終コール以降の受付は認めない
9:50	試合開始 10 分前までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること（FIE ルール）
10:00	試合開始　※予選プールから決勝まで

7 月 21 日（月）	【競技種目】男子団体・女子団体
8:30	体育館開場　コール受付
9:20	選手受付最終コール　※最終コール以降の受付は認めない
9:50	試合開始 10 分前までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること
10:00	試合開始　※予選プールから決勝まで

8. **参加資格**
   1)　全ての参加選手・ベンチ入り監督は 2025 年度（公社）日本フェンシング協会登録済みの者とする。各県出場資格に反映されるのは 2025 年 5 月 31 日までの登録とする。

ベンチ入り監督は、18 歳以上（高校生を除く）とし、日本フェンシング協会登録証を携行する。帯同監督・コーチは事前に申請を行うこと。競技フロア内には登録した選手・コーチ・監督以外は入れません。
第 11 回全国中学生大会監督・コーチ入場申請書 - Google フォーム

2) 全ての参加選手は、保護者および支部協会長の承認を得た中学生とする。

3) 海外からの参加は１箇国各種目男女別８人以内まで認める。当該国に登録済み書類を持参する。

4) フルーレ個人戦は、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。

① 第 26 回東日本少年大会、第 64 回中日本フェンシング選手権大会、第 37 回西日本フェンシング選手権大会の入賞者８名（フルーレ）
※3 大会において、ベスト８入賞者が重複入賞および棄権した場合、入賞者に外国人選手および辞退者がいても繰り上げは行わない。

② 各ブロックは次表の人数以内の選手に、予選会または推薦等により参加資格を付与するものとする。

ブロック名	2025 年度ブロック推薦者数（フルーレ）
	男子・女子
北海道	１人
東北	３人
関東	１２人
北信越	３人
東海	４人
近畿	４人
中国	３人
四国	３人
九州	３人
計	36 人

③ 各都道府県支部における出場資格（①②の該当者を除く）
各支部は、2025 年５月３１日時点の当該クラス（中学生の部）の各支部登録者数の３０％(切り捨て)以内の選手（日本フェンシング協会ホームページに各支部の登録者の３０％相当の人数を掲載する）に、予選競技会または推薦等により参加資格を付与するものとする。（①②の該当者を除く）

④ （公社）日本フェンシング協会は開催支部（東京都）に５名以内の参加資格を付与する。

5) エペ・サーブル個人戦は、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。

① 第 26 回東日本少年フェンシング大会の上位８名（エペ・サーブル各種目）

② 各都道府県支部における出場資格
フルーレ種目同様、中学生の部の各支部登録者数の３０％(切り捨て)以内の選手に、予選競技会または推薦等により参加資格を付与する。（①の該当者を除く）

6) 団体戦（フルーレ、エペ、サーブル各１名による３名の紅白戦）

① チームは、2025 年度（公社）日本フェンシング協会登録所属名とする。所属が別の混成チームは認めない。

② チーム編成は５名まで可能とし、その中で自由に種目の選手を入れ替えることが出来る。

③ 各団体から２チームまで出場できる。ただし、（公社）日本フェンシング協会登録団体名であること。
複数チーム参加の場合の名称は、登録名の後に A. B 等を付与すること。

9. 参加費 個人戦 １種目５，０００円
団体戦 １チーム １２，０００円
※振込手数料は参加者負担とする。

10. 参加申込 Ｗｅｂ登録による参加申込み

1) 申込期間 2025 年６月 23 日（月）～7 月２日（火）

2) Ｗｅｂ登録による参加申込みは下記リンク先より申込み手続きをすること
http://fencingsystem.jp/fes/

3) 注意事項
① 申込開始期日（6/23）以前での申込はできない。
② 大会申込み期日を過ぎてのエントリーは大会出場料の 3 倍の金額を支払えば認める。
但し、7 月 8 日（火）までとする。支払いは大会前日までに行うこと。
※プログラム名簿に掲載が間に合わない場合があることをご承知おきください。
③ 事前に協会登録を済ませた選手のみ申込み可能。
④ Web 入力は、確認の上、完了させること。
自動返信メールで内容に誤りがあった場合は、速やかにメールにて連絡すること
⑤ 詳しい協会登録・試合登録の方法は下記マニュアルを参照のこと。
http://fencingsystem.jp/fes/manual/
⑥ WEB 参加申込後、出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の 24 時間前までに、別添「棄権届」を（公社）日本フェンシング協会　競技会事業委員会に対し文書（メールまたは FAX）にて申し出ること。
提出先：(e-mail) kyougikai@fencing-jpn.jp、(FAX) 03-5843-0041
⑦ 大会不参加の場合であっても、申込後はいかなる理由でも大会参加費は支払うこと。なお、大会が中止になった場合は手数料（千円）を差し引いて返却する。

11. 表　彰

1) 個人戦
優勝者に賞状・優勝杯・メダルを、２～３位に賞状・メダルを、５～８位に賞状を授与する。
本大会のフルーレ・エペ・サーブルの部個人戦上位 4 人は、（公社）日本フェンシング協会が主催する育成事業のミニム海外派遣対象者として推薦する。場合により国内合宿に変更あり。

2) 団体戦
優勝チームに賞状・優勝杯・メダルを 2、3 位に賞状・メダルを授与する。

12. 競技規則

1) FIE 競技規則第 1 編第 4 章　選手の用具（武器－用具－衣服）
「選手の責務 t 20-1　選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。
試合開始 10 分前までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること。

2) ルール・審判委員会
2018 年 9 月 6 日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」に準ずる。
2019 年 9 月 10 日「電気サーブル用グローブに関する規定ついて」に準ずる。
2023 年 1 月 20 日付け「対戦無意欲（ノン・コンバティビテ）の適用について」を適用する。その他、日本協会競技規則に準ずる。
2024 年 01 月 22 日付け FIE 用具規定(m)の変更に伴う 大会の適用について(改訂)に準ずる。
「2024 年度全国小学生大会・全国中学生大会の用具規定」を適用する。

・1600Ｎで、二重ベルト付きマスクを着用する。**二重ベルト無しは使用できない。**
フルーレはメタルビブ付きマスクを着用する。
・FIE 公認マーク付き 800N 胸当てを着用する。
・350N 以上のユニフォームを着用する。
・5 号剣以下を使用すること。
ブレードは FIE 公認でなくても使用できる。
・ボディーコードは透明プラグのものを使用する。
・エペ剣ソケットはワイヤーの通り道が**２穴となっているものを使用する。**
・サーブルグローブは新ルールグローブまたは 800N グローブ＋カフを着用する。
※女子は全種目プラスチック製チェストプロテクターを着用する。

フルーレはソフトカバーを着用する。 男子は全種目でチェストプロテクターは任意とするが、フルーレではソフトカバーを着用すること。 ユニフォーム、ジャケットとズボンの留め具（代表的にジッパー）は、選手の武器を持つ腕の方向に（右利きは右から左へ・左利きは左から右へ）留め具を覆うために縫付けたフラップで保護されていなければならない。

3) 試合方法

個人戦	・プール戦とトーナメント方式で行う。 ・試合はプール戦５本先取とする。 ・トーナメント戦は３分間２セットの１０本先取とし、準々決勝から決勝までは３分間３セットの１５本勝負とする。 ・シード順および組合せは、主催者において実施する。 ・３位決定戦は行わない。
団体戦	・プール戦（４～５チーム）１回戦とトーナメント方式で行う。 ・フルーレ１名、エペ１名、サーブル１名、３名による５本勝負の紅白戦で行う。 ・プール戦は全試合を行い、トーナメントでは勝敗が付いた時点で終了とする。 ・１回戦の組み合わせは 2024 年度全国中学生大会団体戦の１～４位をシードし、他は主催者等が抽選で決定する。 ・対戦種目の順序はメンバー票提出時に当該チーム同士の抽選により、決めることとする。 ・３位決定戦および５位・７位の順位決定戦を行う。

※参加者数、参加チーム数等により、試合方法を変更する場合がある。

4) 安全管理

① 参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。

② 各選手には主催者が競技会における傷害保険に加入するが、各選手は事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入することが望ましい。

③ コーチ等がベスト型プロテクターでレッスンを取る際には、ユニフォーム等を着用して行うこと。
但し、半袖付きプロテクターでのレッスンはこの限りではない。

④ 試合中のケガ等についての責任は主催者では負いかねることを了承の上申し込むこと。

⑤ 選手・監督・コーチは、競技フロア内の移動時は運動靴等のかかとつきの履き物を着用すること。サンダル・スリッパ等での競技フロアの出入りは禁止とする。

5) その他

① ゼッケンを図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。姓を男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるように記入し、同一校、クラブに同姓の選手がいる場合は識別できるまで名をつける。付けていない場合はイエローカードを付加する。

ゼッケン

姓　　名
学校又はクラブ名

② 参加選手は大会における参加選手の写真及びデジタルデータについて、FJE または FJE が使用を許可した先が使用することを、了承するものとする。

③ 参加選手は、各自持参するものには必ず名前を記入し、各自で責任をもって管理・保管すること。紛失・盗難・破損等について大会運営側は一切の責任を負わない。